

Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー第2560地区
スローガン

ロータリーはステージ・
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ
会長方針

ロータリーに共に参加し、
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック
 第2560地区ガバナー 南雲博文
 高田ロータリークラブ会長 飯塚宏佳
 幹事 細野仁

広報・会報・雑誌委員会：
佐藤勝則 箕輪賢一 倉田 亮

第13回例会 11月1日(金)

No.13

会長挨拶 ●飯塚宏佳



こんにちは。本日はガバナーノミニージェジグネート、糸魚川中央 RC の森田英様がお越しになっておられます。会長挨拶の話題も尽きたところで如何しようかと思ったのですが、せっかく森田様が糸魚川からお越しなので、この機会にいわゆる古代「越の国」に関して少し触れられればと思います。

まず古事記で越とって印象的なのがヤマタノオロチでしょう。「高志之八俣遠呂智、年毎に来たり」と書かれ8つの頭と8本の尾を持った巨大な怪物が毎年やってきて娘を食べてしまうと嘆く老夫婦をみてスサノオが化け物退治をするお話ですが、化け物というのは物語で実際は越の国から出雲へ収穫期になると収奪に来ていたのではとも言われています。越の国は新潟から福井までの大きな版図ですので、その可能性は高いかも知れません。退治の時にスサノオは雨の叢雲の剣を得ます（それを天照大神に献上、後にヤマトタケルが使い草薙剣と呼ばれるようになります）。

時代を経て大国主の世、そこでは八千矛の神と呼ばれる大国主が高志国の沼河に住む沼河比売を妻にしようと思いきや高志国に出かけて姫の家の外から求婚

の歌を詠むという物語です。奴奈川姫に関しては森田先生の方が詳しいとおもいます。奴奈川姫は糸魚川や諏訪の伝承では、諏訪大社のご祭神「建御名方神」の母となっています。さて古事記だけでは奴奈川姫が高志の国の何処に居たかはわかりません。根拠となったのは糸魚川に奴奈川姫の伝承が沢山残されている事。そしてヒスイの再発見があります。遺跡の中から出土が確認され、また八尺瓊勾玉でも有名なように、古代には貴重な宝石（祭祀に使ったのかもしれませんが）であったヒスイは昭和の初期まで海外から伝来したものと考えられてきました。なぜなら産地が見つからなかったからです。昭和10年一説では13年に糸魚川でヒスイが発見され、その後宝石になるヒスイの多くは糸魚川産だとわかったのです。

日本のヒスイ加工の歴史は世界でも突出して古く、今より5000年前から一番古いと言われてるもので7500年前には加工が行われているのですが、当時の技術や道具でどうやって穴をあけたり形を加工したのかいまだに謎のままです。しかし奈良時代、仏教の普及と共にヒスイは急速に廃れていきます、何らかの不都合があったのかも知れません。それにより産地や加工技術もすべて歴史の中に埋もれてしまったようです。

今お話しした事で、結構重大なんじゃないかと思うことは、天皇家の三種の神器 草薙剣と勾玉が越の国からもたらされた物ではないかという事です。この辺は考察してみると、なかなか面白いと思います。

さて本日卓話を頂きます ギャラリー葵 楽庵 代表 飯野ケイ様には私の入会間もない頃ローターアクトと共に大変お世話になりました。本日は卓話、楽しみにしております。



出席報告

出席率 98.11%

ニコニコBOX紹介

遠藤 巖君：昨日、弊社が施工致しました上越市発注事業が優良工事施工業者として表彰していただきました。

大島 誠君：この度、扶桑社の情報誌 ESSE が主催する「ふるさと納税の賞品コンテスト」で宇喜世のうなぎが魚介加工部門で金賞第1位を受賞致しました。

加藤公一君：婦人雑記 ESSE ふるさとグランプリ 2024 で宇喜世のうなぎが魚介水産加工部門で金賞第1位を獲得いたしました。

橋本眞孝君：去る10月26日高田高校の150周年記念事業がお蔭様でつつがなく終わりました。関係者の皆様には色々ご協力いただき実行委員長として大変感謝しております。有り難うございました。

森田 英君（糸魚川中央 RC）：お蔭を持ちましてガバナーノミニデジグネートに選出されました。ありがとうございました。

ビジター・お客様スピーチ



森田 英君：
ガバナーノミニデジグネート/
糸魚川中央 RC

委員会報告

親睦委員会：11月の会員お誕生日各お祝い
社会奉仕委員会：能登半島豪雨災害支援のお願い

幹事報告

配布物：報No.12、ロータリーの友 11月号
回覧物：ガバナー月信 11月号
報告：次週 11/8 休会日、11月のロータリーレート 153円/\$

卓話： 越の霊場 岩殿山明静院保存会活動の喜び！

ギャラリー葵 楽庵 代表 飯野ケイ様



越の霊場 岩殿山明静院の歴史は古く神話の時代より岩屋や諏訪神社も祀られ、さらに行基菩薩の開山により越後の霊場となり崇拜され、祈願・供養所として今日に至っております。

国の重要文化財“大日如来坐像”の存在も大きく上杉謙信公の墓所もおかれ、近年岩殿山石山が「さざれ石」との嬉しいお話しもお聞きました。この歴史深く素晴らしいパワースポットの岩殿山明静院は檀家がなく、現状は案内板や説明看板の劣化修繕、雪折れ木々等危険な老木の撤去、看板の新設など境内整備の応援のためこの保存会を立ち上げた次第です。



<お誕生日>
佐藤憲二君・高橋正彦君・佐藤 信君・吉田 巧君・
福田 聖君・佐藤勝則君・渡邊 隆君・箕輪賢一君・
<結婚記念日>
吉田 巧君・西脇 薫君・佐藤憲二君・高坂光一君・
小柳勝司君・
藤林陽三君・三井慶昭君・霜村 浩君・渡邊茂雄君・